

町政を質す

ただ

大場 洋介 議員

- ① 少子化対策と結婚新生活支援事業は
- ② 介護リスクの軽減策は

須藤 典夫 議員

- ① 地区負担の軽減策は
- ② 祭りに職員の参加を

寒河江 宏一 議員

- ① 半たわみ性舗装の今後は
- ② 金山川河川公園修繕は

星川 智子 議員

- ① 地域消費の取り組みは
- ② フラワーコネクション事業の3年目は
- ③ 町職員のパワハラへの対処は

五十嵐 優一 議員

- ① 人口減少に対応したまちづくりは
- ② 公民館の人・まち・住民自治の仕組みづくりは
- ③ 環境にやさしいまちづくりは

一般質問とは

年4回の定例会で行う。議員が町の行政全般について、事業執行の状況や将来の方針等について所信を質し、あるいは報告や説明を求めるなどの政策議論の場である。
町議会では、質問要旨を事前に通告することとし、限られた時間内で、大所高所からの建設的で簡明な質問が求められている。



おおば ようすけ
大場 洋介 議員

少子化対策と結婚新生活支援事業は

大場議員 少子高齢化・人口減少による人口ビジョン策定や総合戦略の改訂の必要性和町独自の少子化対策は。

町長 かねやま未来会議において改定案を審議し、9月までに公表する。これまでの取り組みによる効果などを検証しながら、様々なニーズの把握に努める。

大場議員 少子化対策の前提に出会いの場から結婚、そして子育てまで切れ目のない社会全体でのサポートこそが効果的と考えるが町の見解は。

総合政策課長 婚姻数低下の状況を認識し、結婚に繋げるための周知活動、セミナーに参加しやすい支援を検討する。



問 多様なニーズ満たす政策を

答 環境整備で少子化改善を目指す

大場議員 結婚新生活支援事業は各自治体が実情に応じて対象世帯・補助額の上乗せが可能である。町独自の施策の考えは。

総合政策課長 他自治体で効果的な事例があれば参考にする。

大場議員 小中貫校の必要性について学校施設の方角性は。

教育長 一体型の施設整備などを検討する時期にきている。

介護リスクの軽減策は

大場議員 現役世代が直面する「ビジネスケアラー」の介護リスク軽減施策の展開は。

町長 安心して介護と仕事の両立ができるよう、町内企業と意見交換を持ち、支援策を講じる。

問 景観に配慮した道路の修繕方向は

答 早期に点検し、方向性を決定

金山川河川公園修繕は

寒河江議員 金山川河川公園が整備されてから27年経過し、修繕すべき時期に来ている。修繕計画は。

町長 子供たちがバスケットの新しいルールで遊べて、楽しめるように計画的に修繕を行い、また町民が安全で、安心な河川公園にしていく。



傷みが激しい半たわみ性舗装

※半たわみ性舗装：アスファルト舗装のたわみ性とコンクリート舗装の剛性を兼ね備えた舗装。表面を洗い出すことによって、内部の骨材が表面に露出して、昔ながらの道、砂利道風の雰囲気を出せる。

半たわみ性舗装の今後は

寒河江議員 役場を中心とした町道12路線に、半たわみ性舗装が施工され、今年で28年経過している。かなり傷んでおり、高齢者の方々が不便をきたしている。今後の修繕計画は。

環境整備課長 町内の一部路線を金山の町並みや風景への調和を目的に整備をしたが、修繕には普通のアスファルト舗装よりも約2・9倍の工賃がかかる。また、ピンコロ石についても歩きにくいという話もあるが、デザインと車の減速を促すために採用した。

町長 再度点検し、機能や景観等を検討し、継続して維持修繕するのか、一般的なアスファルト舗装にするのか方向性を決める。



すとう のりお
須藤 典夫 議員

問 地区公民館改築補助の増額を

答 制度改正に反映する

総務課長 「金山町人材育成・確保基本方針」では地域との「コミュニケーション」を発揮する職員を目指しているが地域活動を公務とするのは難しい。公務としてではなく自主的に参加することが重要なことであり、地域活動に参加しやすい職場環境づくりに取り組んで行く。

地区負担の軽減策は

須藤議員 地区公民館の工事費が世帯数の減少で戸数割負担が小規模の地区では高額になる傾向にある。「金山町公民館施設整備費補助金交付規則」の制度設計を改正する必要があるのでは。

教学課長 区長会議でも要望があり、改めて適正な改正内容を検討し、区公連との協議を経て制度設計に反映させて行く。

祭りに職員の参加を

須藤議員 金山まつりの「山車」制作には多くの人の手がかかり、人手不足に困っている。手伝いを公務として認め、職員の積極的な参加を促してはどうか。

